

第 5 9 1 回 役 員 会 議 事 要 録

- 1 . 日 時 令和 4 年 3 月 1 4 日 (月) 自 1 3 時 3 0 分 至 1 4 時 1 5 分
- 2 . 場 所 第 2 会 議 室
- 3 . 出 席 者 三 浦 学 長、塩 谷 理 事 ・ 副 学 長、二 見 理 事 ・ 副 学 長、三 上 理 事 ・ 事 務 局 長、
緑 川 理 事
【 オ ブ ザ ー バ ー 出 席 】 谷 副 学 長、佐 野 副 学 長、塘 副 学 長、
上 井 監 事、橋 本 監 事
- 4 . 欠 席 者 高 橋 理 事

【 確 認 事 項 】

第 5 9 0 回 役 員 会 議 事 要 録 を 原 案 の と お り 確 認 し た。

5 . 審 議 事 項

- (1) 教 育 研 究 組 織 の 設 置 に つ い て (地 域 未 来 デ ザ イン セ ン タ ー) 資 料 1
三 浦 学 長 よ り、第 3 7 9 回 教 育 研 究 評 議 会 (令 和 4 年 3 月 8 日 開 催) に お い て 承 認 さ れ た、福 島 大 学 地 域 未 来 デ ザ イン セ ン タ ー の 設 置 に つ い て、役 員 会 に お け る 意 思 決 定 を 行 う こ と に つ い て 提 案 が あ り、資 料 1 に 基 づ き、鈴 木 行 政 政 策 学 類 教 授 よ り 同 セ ン タ ー の 内 容 の 説 明 が、二 見 理 事 よ り 同 セ ン タ ー 設 置 後 に お け る 各 部 局 へ の 協 力 依 頼 が あ っ た。ま た、塘 副 学 長 よ り、資 料 1 の 一 部 を 修 正 す べ き と の 意 見 が あ っ た。
審 議 の 結 果、資 料 1 を 意 見 の と お り 修 正 し た 上 で、提 案 に つ い て 承 認 さ れ た。
- (2) 被 災 者 に 対 す る 検 定 料 免 除 に つ い て 資 料 2
入 試 課 よ り、資 料 2 に 基 づ き、東 日 本 大 震 災 ・ 原 発 事 故 及 び 激 甚 災 害 等 の 被 災 者 に つ い て、令 和 4 年 度 に 実 施 す る す べ て の 入 試 に お い て、検 定 料 を 免 除 す る こ と に つ い て 提 案 が あ っ た。
審 議 の 結 果、提 案 に つ い て 承 認 さ れ、今 後 の 手 続 き と し て 経 営 協 議 会 の 議 を 経 る こ と と し た。
- (3) 福 島 大 学 基 金 を 活 用 し た 「 教 育 ・ 学 生 支 援 事 業 」 に つ い て 資 料 3
三 上 理 事 よ り、資 料 3 に 基 づ き、役 員 懇 談 会 (3 月 8 日 開 催) に お い て 示 し た 福 島 大 学 基 金 を 活 用 し た 「 教 育 ・ 学 生 支 援 事 業 」 に つ い て 提 案 が あ っ た。
審 議 の 結 果、提 案 に つ い て 承 認 さ れ た。

(4) 令和 4 年度予算配分(案)について

資料 4

三上理事より、資料 4 に基づき、役員懇談会(3 月 8 日開催)において示した令和 4 年度予算配分(案)について提案があった。

審議の結果、提案について承認され、今後の手続きとして経営協議会の議を経ることとした。

(5) 学内諸規則等の制定について

資料 5

塩谷理事より、資料 5 に基づき、役員会の審議を要する学内諸規則等の改正について提案があった。

審議の結果、提案について承認され、今後の手続きとして教育研究評議会の議を経ることとした。

(6) 大学院(修士課程、博士前期課程、専門職学位課程)の入学定員の変更について

資料 6

塩谷理事より、資料 6 に基づき、第 3 7 9 回教育研究評議会(令和 4 年 3 月 8 日開催)において承認されたこのことについて、経営協議会に諮るための役員会審議を行いたいと提案があった。

審議の結果、提案について承認され、今後の手続きとして経営協議会の議を経ることとした。

(7) 食農科学研究科(修士課程)の設置について

資料 7

塩谷理事より、資料 7 に基づき、第 3 7 9 回教育研究評議会(令和 4 年 3 月 8 日開催)において承認されたこのことについて、経営協議会に諮るための役員会審議を行いたいと提案があった。

審議の結果、提案について承認され、今後の手続きとして経営協議会の議を経ることとした。

(8) 地域デザイン科学研究科(修士課程)の設置について

資料 7

塩谷理事より、資料 7 に基づき、第 3 7 9 回教育研究評議会(令和 4 年 3 月 8 日開催)において承認されたこのことについて、経営協議会に諮るための役員会審議を行いたいと提案があった。

審議の結果、提案について承認され、今後の手続きとして経営協議会の議を経ることとした。

(9) 教職実践研究科(教職大学院)の設置について

資料 7

塩谷理事より、資料 7 に基づき、第 3 7 9 回教育研究評議会(令和 4 年 3 月 8 日開催)

において承認されたこのことについて、経営協議会に諮るための役員会審議を行いたいと提案があった。

審議の結果、提案について承認され、今後の手続きとして経営協議会の議を経ることとした。

6．報告事項

(1) 令和3年度期末監事監査実施計画について

資料8

上井監事より、資料8に基づき、監事より学長に提出された令和3年度の期末監事監査実施計画の内容及び変更点の報告があった。また、各部局に対し、監査項目(事前質問書)の回答作成及び期末監事監査への協力依頼があった。

佐野副学長より、回答案作成時期について今年度中でも差し支えないか質問があり、上井監事より、提出期限までであれば作成時期を指定することはないと回答があった。